

2021年2月1日

欧州や中東、独立国家共同体(CIS)、アジアにおいて 「エリガード」のライセンスを Tolmar 社へ返還

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:安川 健司、以下「アステラス製薬」)は、英国子会社の Astellas Pharma Europe Ltd. (以下、「Astellas Europe」)が Tolmar International Limited(アイルランド、以下「Tolmar 社」)からライセンスを受けて、欧州や中東、独立国家共同体(CIS)、アジアなどで販売している、進行性前立腺がん治療剤「エリガード」(英名:「Eligard™」)に関して、その権利を Tolmar 社に返還することについて両社間で合意して契約を締結し、29日にクロージングが完了したことをお知らせします。

また、Astellas Europe は、Tolmar 社から新たにライセンスを受けて欧州やトルコ、ロシアなどでエリガードを販売する Recordati Industria Chimica e Farmaceutica S.p.A. (イタリア、以下「Recordati 社」)との間で製造販売承認の承継および販売移管に関する契約を締結しました。今後、対象国・地域においてエリガードに関する事業は Recordati 社に承継され、同社が販売することになります。アステラス製薬は、引き続き本製品を患者さんへ安定的にお届けできるよう、円滑な移管に向け Recordati 社、Tolmar 社と協力していきます。

エリガードは、Tolmar 社が開発した黄体形成ホルモン放出ホルモン作動薬です。Astellas Europe が Tolmar 社からライセンスを受けて、2004年から欧州で販売を開始し、その後、中東や CIS、アジアなどへ販売地域を広げていきました。

アステラス製薬は、急速に変化する事業環境に対応し持続的な成長を実現するため、オペレーションの質の向上と効率化に継続的に取り組んでいます。本契約はその一環として行うものであり、経営資源配分の最適化を通じて、対象地域における事業基盤を強化していきます。

本件によるアステラス製薬の通期(2021年3月期)連結業績への影響は軽微です。

以上

*1 独立国家共同体(Commonwealth of Independent States: CIS):ソビエト社会主義共和国連邦を構成していた主権国家で構成される自由連合体

アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬は、世界 70 カ国以上で事業活動を展開している製薬企業です。最先端のバイオロジーやモダリティ/テクノロジーの組み合わせを駆使し、アンメットメディカルニーズの高い疾患に対する革新的な医薬品の創出に取り組んでいます (Focus Area アプローチ)。さらに、医療用医薬品 (Rx) 事業で培った強みをベースに、最先端の医療技術と異分野のパートナーの技術を融合した製品やサービス (Rx+®) の創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>) をご覧ください。

Tolmar International Limited について

Tolmar 社は、アイルランドに本社を置き、米国に製造拠点を構える製薬企業です。米国の関連会社とともに、革新的な医薬品の開発、製造および商業化に特化しています。

Recordati Industria Chimica e Farmaceutica S.p.A. について

Recordati 社は、1926 年に設立され、現在イタリアの株式市場に上場している国際的な製薬グループです。医薬品の研究、開発、製造、マーケティングに従事する 4,300 人以上の社員がいます。イタリアのミラノに本社を置き、欧州全土に加え、ロシア、トルコ、北アフリカ、米国、カナダ、メキシコ、南米の一部、日本、オーストラリアなどで事業を展開しています。

注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品 (開発中のものを含む) に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

お問い合わせ先:

アステラス製薬株式会社
コーポレート・アドボカシー&リレーション部
TEL: 03-3244-3201 FAX: 03-5201-7473